

研究課題名

唇顎口蓋裂患者を対象とした上顎骨延長術の治療効果に関する後方視的観察研究

研究の対象となる方

- 1) 2012年4月から2025年1月までの間に島根大学医学部附属病院歯科口腔外科において唇顎口蓋裂と診断され、上顎骨延長術を受けた方

研究の目的・意義

日本国内における唇顎口蓋裂の方に対する上顎骨延長術に関する報告のほとんどが2例以下の症例数の少ない報告であり、本術式に関する臨床的な情報が不足しています。したがって、本研究では他の研究機関からの報告数よりも多い症例数を報告する予定であり、また、1つの医療施設かつ1つの手術チームにより実施された方々が対象であることから、患者さんごとの比較がしやすくなります。そのため、本研究を報告することで治療効果を判定する際の有用な情報を共有できる意義があります。そこで、本研究は唇顎口蓋裂の方を対象として、上顎骨延長術による骨格的な顎骨形態の改善や治療法の安全性について後方視的観察研究を行うことを目的として実施します。

研究の方法

研究者は、カルテの情報をもとに下記の項目を調査票に記入して情報を得ます。収集したデータは集計（平均値や割合%、その他の統計学的な解析）して使用します。その際には個人情報完全に消去された状態で取り扱います。

<調査票に記載されている調査項目>

- 1) 年齢
- 2) 性別
- 3) 主病名
- 4) 併存疾患
- 5) 現病歴
- 6) 既往歴
- 7) 家族歴
- 8) 血液検査
- 9) パノラマX線写真
- 10) 頭部X線規格写真
- 11) コンピューター断層撮影写真 (CT)
- 12) 鼻咽腔閉鎖機能評価
- 13) 臨床的術後合併症

研究の期間

2025年3月24日～2028年3月31日

研究組織

この研究を行う研究者、研究機関は次のとおりです。

研究責任者（総括責任者）

管野貴浩(かんのたかひろ)

島根大学医学部歯科口腔外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2301

研究事務局

松田悠平(まつだゆうへい)

島根大学医学部歯科口腔外科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL: 0853-20-2301

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年3月31日までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は受診された病院の次の担当者にご連絡ください。

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 研究責任者：管野貴浩

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299

研究事務局

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 松田 悠平

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299